

社会福祉法人祥和会

2025年(令和7年)度事業報告

地域密着型特別養護老人ホーム五本松の家
ショートステイ五本松の家
デイサービスセンター五本松の家
福山市地域包括支援センター多治米

【施設の概要・職員配置】※2026年3月31日現在

事業所名	定員	職員数（全体計：59人）	摘 要
地域密着型特別養護老人ホーム五本松の家	29人	施設長、介護職員16人 看護師、生活相談員、介護支援専門員、管理栄養士、機能訓練指導員、調理員	10人×2ユニット・ 9人×1ユニット
ショートステイ五本松の家 （短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護）	20人	管理者、介護職員12人 看護師、生活相談員、管理栄養士、機能訓練指導員	10人×2ユニット 管理者、機能訓練指導員、生活相談員、管理栄養士、調理員は、特養と兼務
デイサービス五本松の家 （通所介護・介護予防通所介護）	25人	管理者（作業療法士）、 介護職員6人 生活相談員、看護師、 管理栄養士等	生活相談員は介護職員1人兼務、 管理栄養士、調理員 特養兼務
福山市地域包括支援センター 一多治米		管理者、保健師・看護師、 社会福祉士、介護支援専門員（計）5名	福山市より委託事業 多治米、川口、川口東学区担当

職員配置については、中途の退職等があったが随時補充中

【事業区分別事業報告】

2025年度も、新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、ノロウイルスなどさまざまな感染症の対応を準備していましたが、現在までとくに面会制限や集団感染もなく通常通りの対応で過ごすことができました。

施設内行事は、入居者、利用者のニーズに応じて、必要時は感染症対策を行い、例年通り開催しました。

家族面会は、昨年に引き続き、予約制で人数制限を行いながら、居室やよつぱルームにて行いました。あわせて、SNS（ホームページ、LINE、Instagram）を活用して日常の様子をこまめに発信した。

また、職員研修や各種委員会については、通常通り、しっかりと開催をしています。

1）地域密着型特別養護老人ホーム五本松の家、ショートステイ五本松の家、デイサービスセンター

※各行事は、特養・ショートステイ・デイサービスともに開催。

4月	お花見ドライブ、お花見散歩 季節湯（さくら湯）桜もち作り 誕生日会
5月	薔薇鑑賞、薔薇ツアー 柏餅づくり リラックスカフェ 鯉のぼりづくり 巨大風船バレー 風船ゲーム
6月	バラツアー リラックスカフェ 棒たたきゲーム カフェ週間 季節湯（レモン湯）

7 月	七夕祭り おやつレク（桃のムース） おやつレク（フルーツポンチ） 身体を使ったゲーム 季節湯（桃湯）
8 月	花火大会鑑賞 おやつレク（かき氷） さかなつりゲーム モルック
9 月	秋の折り紙づくり 季節湯（菊湯） しおりづくり 数字オリンピック 読書 消防避難訓練
10 月	ハロウィンイベント、ビューティーサロン、うちわで風船バレー 運動会、秋の作品作り 運動習慣 WEEK
11 月	ビューティーサロン、 冬の飾りづくり
12 月	しめ縄づくり、クリスマス会 もちつき クリスマス飾りづくり 忘年会
1 月	初詣
2 月	節分 吊るしびな作り、壁画作成
3 月	ひな祭り、モールフラワー表札づくり、 ネイルケア、お茶会バイキング、ビーチボールゲーム 花見外出
その他イ ベント	毎月、移動パン屋さん、移動スーパー利用 美容院（月 2 回）外出散歩（随時） ショートステイは季節湯

【法人、職員、地域交流スペース等行事報告】※研修報告は別紙

4 月	福山市地域包括支援センター多治米開設 職員健診（全職員対象） 運営推進会議、入所判定会議
5 月	町内一斉清掃参加 監事監査
6 月	理事会 評議員会 運営推進会議、入所判定会議
7 月	水害避難訓練 消防設備点検 尾道福祉専門学校介護実習受け入れ
8 月	夏祭り 運営推進会議、入所判定会議 尾道福祉専門学校介護実習受け入れ
9 月	敬老消防避難訓練 建築設備建物検査 尾道福祉専門学校介護実習受け入れ

10 月	福山平成大学看護学科実習受け入れ 職員交流会 多治米ふれあい祭り出展 運営推進会議、入所判定会議
11 月	福山平成大学看護学科実習受け入れ 再就職見学ツアー受け入れ 忘年会（社会福祉法人祥和会）
12 月	福山市民病院 地域連携室 退院支援看護師見学受け入れ 運営推進会議、入所判定会議
1 月	理事、評議員、監事研修会
2 月	運営推進会議、入所判定会議
3 月	理事会、評議員会、消防設備点検、 消防避難訓練

※暮らしの保健室ふくまちの活動として、よろず相談（随時）、おしゃべり体操教室（毎週金曜日）、多西かふえ（毎月第一日曜日）、出張保健室随時

【（新規事業）福山市地域包括支援センター多治米行事報告】

4 月	1 日開設 民生委員協議会参加（4 区、27 区） 五本松の家運営推進会議 一般介護予防事業 FM ふくやま出演
5 月	民生委員協議会参加（4 区、27 区） バラの家運営推進会議 一般介護予防事業
6 月	包括箕島合同ケアマネ会 川口学区福祉を高める会 民生委員協議会参加（4 区、27 区） 一般介護予防事業 ガーデンヴィラ西新涯運営推進会議 五本松の家運営推進会議 五本松の家家族交流会
7 月	多職種連携の会「宇都宮宏子氏」 一般介護予防事業 バラの家運営推進会議 民生委員協議会参加（4 区、27 区）
8 月	地域ケア会議（川口町） 箕島・三吉町南、多治米3 包括合同ケアマネ勉強会 一般介護予防事業 民生委員協議会参加（4 区、27 区） 五本松の家運営推進会議

9 月	ケースカンファレンス（川口町） 住みよいまちづくり懇談会 民生委員協議会参加（4 区、27 区） ともケア運営推進会議 バラの家運営推進会議 退職教職員の会 なかよしサロン（一般介護予防） 川口学区ボランティアの会
10 月	民生委員協議会参加（4 区、27 区） 一般介護予防事業 五本松の家運営推進会議 ふれあい広場（多治米交流館） 主任ケアマネの会（プレジール箕島） 新人ケアマネ勉強会 家族介護者交流会 ガーデンヴィラ運営推進会議
11 月	バラの家運営推進会議 民生委員協議会参加（4 区、27 区）
12 月	バラの家運営推進会議 民生委員協議会参加（4 区、27 区） 五本松の家運営推進会議
1 月	一般介護予防事業 民生委員協議会参加（4 区、27 区）
2 月	一般介護予防事業 民生委員協議会参加（4 区、27 区） 五本松の家運営推進会議 介護なんでも相談会（城南ふれあいプラザ）
3 月	介護なんでも相談会（城南ふれあいプラザ） 一般介護予防事業 ともケア運営推進会議 グループホームバラの家運営推進会議 ガーデンヴィラ西新涯運営推進会議 民生委員協議会参加（4 区、27 区）

【委員会・会議報告】

会議・委員会名	頻度・実施	参加者等
経営・運営会議	週 1 回・月曜日	理事長・理事・施設長・事務
運営推進会議	6 回/年	地域運営推進委員、地域包括支援センター、理事、施設長、介護支援専門員、生活相談員、介護主任等
リーダー会議	月 2 回	施設長、主任・管理者・各リーダー等
安全衛生会議	月 1 回	産業医、施設長、主任・管理者・各リーダー、各専門職等
ユニット、部門ミーティ	月 1 回	各部門スタッフ

ング		
サブリーダー会議	月 1 回	各部署サブリーダー、主任、施設長
ケアプランミーティング	月 1 回	施設長、主任・介護支援専門員、生活相談員、管理栄養士、機能訓練指導員、ユニットスタッフ、看護師等
デイサービス・ショートステイミーティング	月 1 回	デイ、ショートステイスタッフ 看護師、生活相談員等
事故防止委員会	月 1 回	担当委員（西原・各部署代表）
感染防止委員会	月 1 回	担当委員（石井・各部署代表）
身体拘束廃止委員会	月 1 回	担当委員（城平・各部署代表）
虐待防止委員会	月 1 回	担当委員（竹縄・各部署代表）
栄養・褥瘡防止委員会	月 1 回	担当委員（堀江・森川各部署代表）
企画委員会	月 1 回	担当委員（鳥谷部・各部署代表）
研修委員会	月 1 回	担当委員（山野・各部署代表）
自立支援委員会	月 1 回	担当委員（正明・各部署代表）
防災委員会	月 1 回	担当委員（西原・各部署代表）
生産性向上委員会	月 1 回	担当委員（西原・各部署代表）

2025年10月には入居者5名、職員5名の新型コロナ感染がありましたが、9日間で終息、死亡者もなく、通常生活に戻りました。その後は、通常の感染症対策を継続しながら多くの行事を再開しました。外出行事も増え、外泊や自宅への外出も増え、さらにご家族との時間も増えてきました。
また今後も、利用者・入居者の生活支援と、施設内行事並びに感染症対策をしっかりと行い、継続していきたいと思いますが、可能な限り通常に戻していけるようにしっかりと情報収集をしていきたいと思っています。

■職員に関すること

職員交流会も2か月に1回開催、エフピコアリーナを活用したスポーツ交流など、他職種との交流も行い、職員同士の交流を一層深めていくように計画しています。
毎年、職員の健康診断、ストレスチェック、腰痛検査などを行い、お互い様の関係性を保ちながら、体調不良者の早期発見を行ってきました。

■2025年度のまとめ

今年度は、福山市地域包括支援センター多治米の委託を福山市より受け、2024年度に引き続き、人員配置、事務所開設、あいさつ回り、福山市地域包括支援センター箕島より引継ぎなど日々の業務に追われる状況でしたが、現在、業務にも慣れ、新規活動も実施できた。

地域密着型特別養護老人ホーム五本松の家、ショートステイ五本松の家、デイサービス五本松の家におきましても、入居者、利用者の安全、安心の確保を行いながら、施設に入ってもできること（ACPの取り組み）に全職員で取り組み、全国学会で発表するなどさまざまな取り組みを行う。

新しいことへの取り組み、改善活動もあわせて、次年度も継続して社会福祉法人祥和会事業所全体で連携を図っていききたいと思っています